

令和2年度 1年生国際理解講演会

9月24日（木）6・7限に1年生国際理解講演会を行いました。JICA 中部の江口由希子様と都筑慎也様をお迎えし、海外青年協力隊員として派遣された国、トンガとボリビアでの貴重な経験を動画や写真を交えて興味深く聞くことができました。生徒たちは、この講演会で、将来の夢を見つけるためにも多くのことにチャレンジすることが大切だと感じました。以下は生徒たちの感想の抜粋です。



印象に残った言葉は・・・

- 何事にも challenge!
- 日本と世界の「普通」の違い
- 興味のあることに飛び込む

日本では、医者が病気を治すことを提案したら患者はそれに従うが、トンガの人の中には「食べたいものをやめてまで生きたくない。」というお話に驚いた。

ボリビアの首都ラパスは標高 3640mで、富士山と同じくらいの高さなので、空気が薄く自動車を使うと空気がさらに薄くなってしまいますので、交通手段にロープウェイを使うというお話に興味を持った。

